

## 次期可燃ごみ処理施設整備事業の進捗状況について

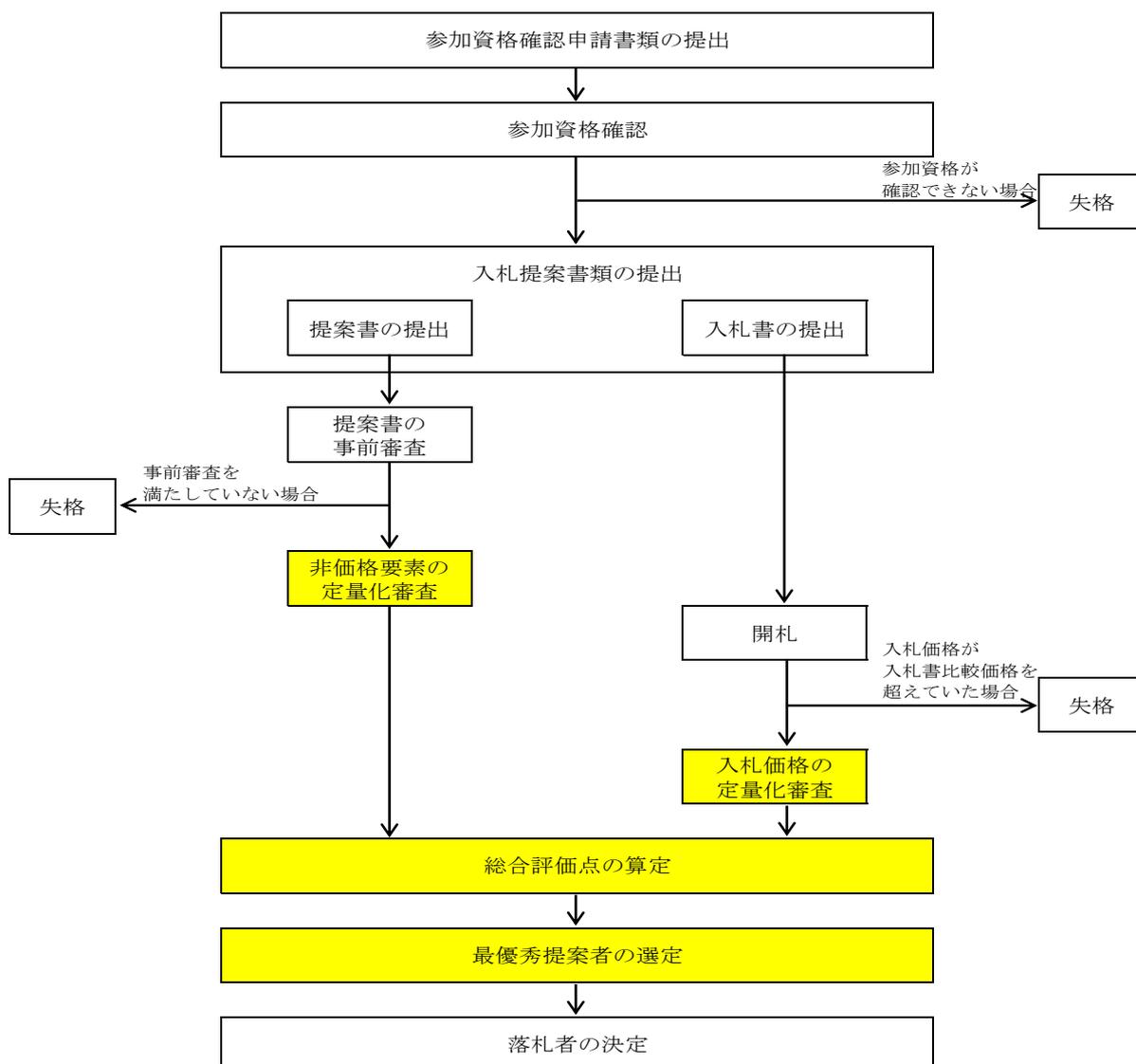
### 1. 事業者の選定について

事業者選定委員会に諮りながら必要な資料（入札説明書、落札者決定基準書等）を作成し、10月13日付けで入札を公告しました。

#### ○今後の予定（※入札説明書記載）

平成29年11月20日(月)	参加資格確認申請(*複数の申請がありました。)
平成30年3月16日(金)	入札提案書類の提出
〃 5月下旬	審査会、開札
〃 6月中旬	落札者の決定及び公表
〃 7月上旬	基本協定締結
〃 8月上旬	仮契約締結 ⇒ 9月議会に契約議案を提案

#### ○落札者決定方法（※落札者決定基準書記載）



※1 提案書の事前審査において失格となった者の提出した入札書は、開札しない。

## 2. 環境影響評価について

建設予定地周辺の大気質、振動、騒音、水質、動植物などの状況調査を終えました。現在、次期施設の建設工事や稼働が環境に与える影響を予測し、講じる対策を整理した「準備書」を作成しています。この準備書を縦覧に供し、市民等からの意見を踏まえて修正を加えたものが「環境影響評価書」となります。

### ○準備書の縦覧及び説明会

(1)縦覧 期間：1月5日（金）～2月5日（月）

場所：①古志コミュニティセンター ②出雲エネルギーセンター  
③市役所（次期可燃ごみ施設整備室） ④市ホームページ

※施設の位置等に関する都市計画案も同じ期間、市都市計画課で縦覧しています。

(2)説明会 日時：1月21日（日） 10時から

場所：古志コミュニティセンター

## 3. 地下水の確保について

上水道のバックアップ用水確保のため、井戸を掘削したところ、次のとおり地下水を確保することができました。

○水量：連続揚水試験（10日間）を実施し、100t/日以上水量を確認しました。

○水質：水道水の水質基準（「水質基準に関する省令」）を満たしており、プラント用水として使用することに問題ないものでした。